

## 地域社会とのコミュニケーション

「社会に責任ある一員として、積極的に地域社会に貢献する」、「海外での業務に際しては、当該国の法令・習慣および文化を尊重し、現地社会に貢献する」を基本とし、地域社会の発展に向けて様々な取り組みを行っています。

### 次世代育成に向けたコミュニケーション

井関グループは、地域社会の次世代育成に向けた取り組みを積極的に行っています。

小学生向け出前授業やものづくりイベントの実施、食農イベントへの出展等、農業機械メーカーとして、農業やものづくりの楽しさや面白さについて、体験・学習する機会の提供を行っています。

2017年度実績		概要
出前授業の実施	4回	▶お米をつくる食育プロジェクト「ISEKIさなえ苗づくり」授業の開催
食農イベントへの出展	6回	▶農業機械の展示や野菜苗の植付け・精米体験等のワークショップを実施
地域イベントへの参加	2回	▶えひめ国体・えひめ大会への協賛、ブース出展 ▶地元自治会「ふれあい祭り」への参加
教育機関事業等への協力	3回	▶大学生などの「リケジョツアー」受入 ▶文部科学省「スーパーグローバルハイスクール」事業の一環として地元高校生受入、出前授業 ▶就業・職業体験学習として地元中学生・高校生の受入
さなえ全国子ども 図画コンクールの開催	1,383点	▶農業に関するテーマでの図画コンクールを開催(第22回)
ものづくり関連イベント の開催・参加	2回	▶夏休みに小学生向けものづくりイベントの開催 ▶愛媛児童生徒発明工夫展示にて審査員として参加し井関賞を授与



さなえ全国子ども図画コンクール  
第22回最優秀賞作品



「ファーマーズ&キッズフェスタ」への出展

### 食育の推進

食料自給率向上に向けた取り組み「FOOD ACTION NIPPON」の推進パートナーとして農業機械を通じて食の大切さを伝えています。その一環として、従業員やその家族はもとより、皆さまに対する国産農産物の消費拡大に向けた地産地消の推進に加え、農業や農業機械を通じた食育活動といった啓発活動を通じ、食料自給率の向上に努めています。

### FOOD ACTION NIPPON(フード・アクション・ニッポン)の取り組み



国民運動基本メッセージ  
子供たちの子供たちも、  
その、ずーっと先の子供たちも  
食べていけますように。

“お客様の元気がISEKIの元気に、  
そして未来の子供たちの元気に”

### 工場見学を通してのコミュニケーション

松山、熊本、新潟の各製造所の工場見学と展示館「ISEKI Dream Gallery (IDG)」見学を通して、農業や農業機械について情報発信を行うとともに、お客さまや地域の皆さまを中心にすべてのステークホルダーの皆さまと対話の充実を図っています。

2017年度見学人数 **9,455名**

見学者アンケート等でいただいたご要望・ご意見等から主に下記の改善を図りました

- ▶ 先端技術や野菜作関連機械展示の充実
- ▶ 見学施設(見学通路等)の整備・改善



## 地域の成長・発展に向けたコミュニケーション

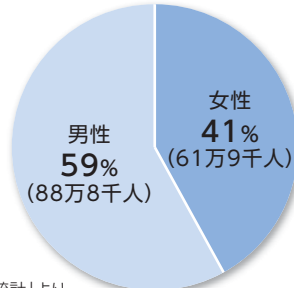
井関グループは、「夢ある農業応援団」として地域の持続的発展に向け、地域が抱える課題に対しての様々なソリューション活動を行っています。

### 「夢ある『農業女子』プロジェクト」で女性農業者の活躍をサポート

#### 《社会課題》

女性農業者は、農業や地域活動の重要な担い手。さらなる女性農業者の活躍促進が求められています。

#### ■ 基幹的農業従事者(男女比)



※農林水産省「農業労働力に関する統計」より



農林水産省「農業女子プロジェクト」に2013年11月より参画し、女性農業者の更なる活躍を願い、女性農業者を対象とした農業機械取扱いセミナーを開催しています。また、農業女子のご意見・ご要望を織り込んだ“みんなに使いやすい”農業機械の商品化しています。

当社プロジェクトへの  
女性農業者等の参加人数 **527**名(2013年より総計)

全国での農業機械セミナー開催数 **24**回(2013年より総計)

農業女子コラボ農業機械開発数 **3**機種(2015年より総計)



## 環境保全活動

地域に密着した企業市民活動のひとつとして、各製造所の周辺や地域の清掃活動に参加しています。

また、愛媛県の伊予銀行が主導する「森のあるまちづくり」を進める会に賛同し、植樹活動を行っています。

2017年度実施回数 **9**回



## 熊本地震の復興支援活動

「平成28年熊本地震」の復興を応援しています。

発生当初は、グラウンドの災害ボランティアセンターとしての開放や義援金寄付のほか、水田への稲作付けができない農家の方々に対する大豆の転作支援を行いました。最近では、一刻でも早い熊本農業の復興を願い、圃場の除石活動等の支援をしました。

